

供給能力の向上と、BCP(事業継続計画)を重視 新センターでは冷凍部門を一手に引き受ける

三菱食品株式会社 様
「コープこうべ見津が丘冷凍集配センター」(兵庫県神戸市)

食のサプライチェーンの中心的役割として、「物流」「商品販売」「決済」「情報」の最先端機能を担われ、小売事業者様の物流センターの運営も受託されている三菱食品様。同社のお客様として、2021年に創立100周年を迎えたコープこうべ様がいらっしゃいます。同コープ様では、3温度帯(冷蔵・冷凍・農産品)に対応する魚崎浜要冷蔵集配センターを2004年5月から運用されてきましたが、供給量が年々増加、さらに冷凍食品の需要が急速に高まるなか、2021年11月新物流センター稼働による供給能力向上を進められました。

具体的には、商品の仕分けラインを従来の3本から4本に増やし、取扱可能アイテムも300から600へと倍増し、さらに離乳食や介護食などが新たな品揃えに加えられました。



▲「コープこうべ見津が丘冷凍集配センター」全景



▲オーバードアスプリングレス方式を初導入(スプリングを使用しない駆動装置を搭載)耐久性が大幅にアップ



▲冷凍パレット自動倉庫コンベア前



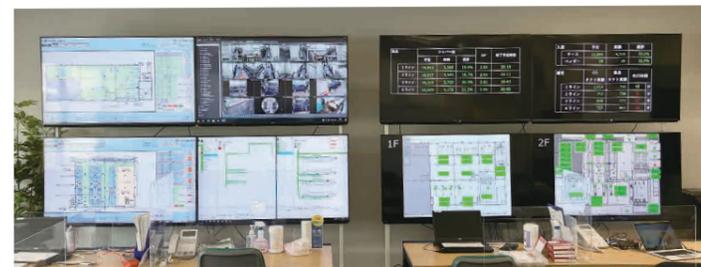
▲冷凍パレット自動倉庫凍上防止システム
冷凍庫凍上防止対策として床下換気ファンダクト式を導入



▲冷凍・冷蔵庫の集中監視システム(センサムセイバープレミアムII)



▲冷蔵庫内LEDスケジュール照光システム
照光システムコントローラ



▲モニターでセンター全体を一括管理システムを導入

■施設概要

所在地	兵庫県神戸市西区見津が丘7-6-5
稼働年月	2021年11月14日
敷地面積	19,979㎡(6,044坪)
建物面積	14,294㎡(4,324坪)
1階 冷蔵エリア	3,753㎡(1,135坪)
1階 冷凍エリア	985㎡(298坪)
1階 ドライエリア	1,791㎡(542坪)
2階 冷蔵エリア	4,051㎡(1,225坪)
2階 冷蔵エリア	1,618㎡(489坪)
2階 ドライエリア	1,540㎡(466坪)
事務所エリア	542㎡(164坪)
納入設備	冷凍冷蔵庫規模 3,147坪 (冷凍庫:298坪・冷蔵庫:2,849坪) 集中監視システム(センサムセイバープレミアムII×2台) 一体空冷式冷凍機×31台(748馬力) (スクロール冷凍機27台、スクルー冷凍機6台) 冷却器×107台、ショーケース×11台 (アイス冷凍集品ライン×4ライン) ドックシェルター×13台、電動防熱扉×64面

高まる冷凍需要に応え、品揃えを追加。 作業環境改善にも注力

本センターは、働く方々の作業環境を改善するため、アイス・冷凍集品ラインには独自のエアカーテン構造で、商品のピッキングを行う集品エリア内に冷凍保管庫からの冷気が流れ込まないように改善するシステムを導入しました。温度管理については、集中監視システム(センサムセ

イバープレミアムII)を導入することにより、リアルタイムでモニターの監視管理が確認できます。弊社エンジニアリング部門は、同センターの冷凍冷蔵庫、冷凍パレット自動倉庫、アイス・冷凍集品ライン、冷凍シャトルラック、庫内LED照明などさまざまなお手伝いをさせていただきました。



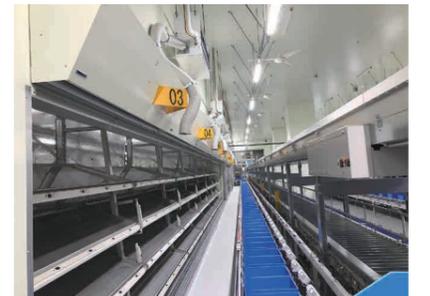
▲アイス冷凍集品ラインピッキング作業風景



▲小分け用に冷凍ショーケースを導入(オートエコEVスクリーンを搭載)



■ オートエコEVスクリーンを導入することで、さらにショーケース庫外への冷気漏れを防ぎ、作業環境改善と約19%省エネ(同等ケース比)を実現。
■ 時間帯や人の動きに合わせ、全自動でナイトカバーが開閉。



▲アイス冷凍集品ラインシステム(独自エアカーテンシステム)

